

【大阪北部地震】 2018年6月18日7時58分(地震の規模／M6.1)

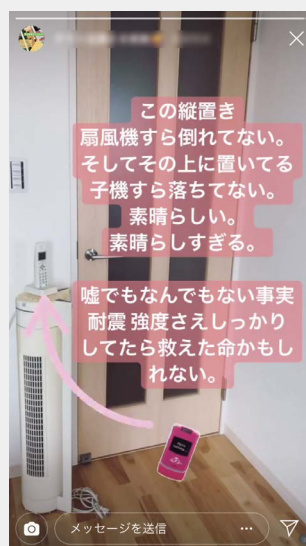
屋外より家の中の方が安心と、身をもって実感！



実際のインタビュー動画はこちら

地震が起きたその時、僕は2階リビング横の和室で娘と寝ていたのですが、「パキパキ」という音で目が覚め、とっさに横で寝ている娘に覆いかぶさり守る姿勢をとりました。妻はシャワーを浴びている途中にもかかわらず、すぐさま出てきてお互いの無事を確認。TVをつけると、地震速報が震度5弱であったことを伝えています。そこで家の中を見回したところ、倒れているものは何もなく、小さな娘もケロツとしており、ほっとしました。

しかしながら、周辺には被害にあった建物もあったようです。我が家の1階では接骨院を開業しているのですが、来院される患者様のお宅では「家具が倒れた」「壁にヒビが入ってしまった」などの被害があったようです。また本震の後に続いた余震もみんな怖がっていましたが、幸いにも家の中で余震の揺れを感じることはありませんでした。



扇風機の上にのせておいた子機も地震の後も倒れていなかった。
※上記は実際のSNSに奥様が投稿した写真



当時の様子を語るH様ご夫婦

H様御自宅兼店舗の2階建て

『高耐久』を裏付ける各種性能試験



100万回の耐久試験

何度もくる余震、繰り返しの作動でも性能低下がなく、振動エネルギーを何度でも吸収します。



使用環境温度領域-20℃～80℃

四季のある日本でも、真夏や氷点下の壁の中は過酷な状況です。それに対応するために、様々な環境を想定した温度試験を実施し、温度依存性が極めて小さいことを確認済みです。

オイル漏れ20年の製品保証

油圧式制振装置はオイル漏れが命とりになります。evoltzは宇宙開発技術を転用した長期耐久の「オイルシール」を採用しています。

20年保証
安心の製品保証



弊社顧問の構造塾主宰、佐藤実先生のYouTubeチャンネルです。制振装置の必要性をわかりやすく説明しています。
上のQRコードから#18「気になる「制振装置」ポイントはこちら」をご覧ください。

evoltzの効果がよく分かる！



動画をチェック!!

千博産業株式会社

〒433-8118 静岡県浜松市中区高丘西二丁目3番6号

TEL : 053-522-7766 FAX : 053-522-7866

URL : <https://www.evoltz.com/>

CHIHIRO

CHIHIRO Innovative collaboration with a global part maker

採用実績
17,000棟
※evoltzのみ
(2021年4月現在)

木造住宅用制振装置

evoltz

— エヴォルツ早わかりBOOK —
Before that feel the shaking



L220
evoltz

GOOD DESIGN
AWARD 2017

軽量で耐久性の高い”テクニカルブレース”を採用したことで
さらなる進化を遂げたevoltz L220。

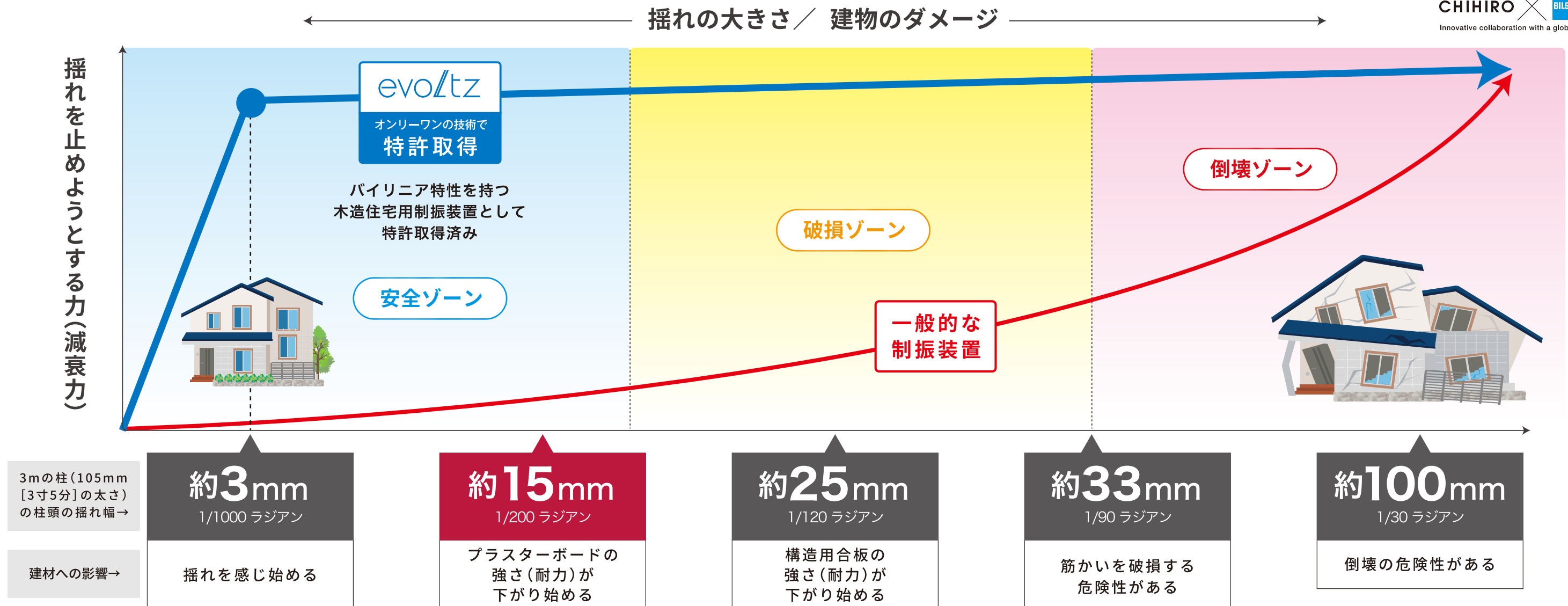
S042
evoltz



evoltz初代モデル。
コンパクトで配置の自由度が高く、
窓やドアの上などにも配置できます。
2×4にも使用可能です。

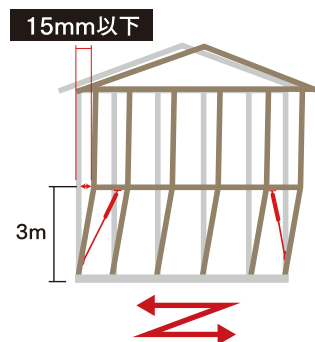
GOOD DESIGN
AWARD 2016

特許技術により、他のどの制振装置よりも速く効き、地震からあなたの家をいつまでも守ります。



減衰させることが困難と言われるのが15mm(1/200 ラジアン)以下の揺れ

evoltzはごく僅かな揺れの段階から揺れを吸収します。



15mmより手前で効くことで、石膏ボードや構造用合板、筋かいなどが傷むのを防ぎ、耐震性能を守り、建物をより長持ちさせます。evoltzは3mmの揺れから効き始めます。

わずか
3mmの
揺れから効く

建物の揺れ幅を
約**45~55%**
軽減

大小の繰り返しの
余震
に有効



evoltz の特徴

- 千博産業が企画・開発し、その製造をビルシュタイン社(独)に委託した、壁倍率を持たないガス封入式のオイルダンパー。(他社製品はゴム・樹脂など粘弾性系の製品が多い。)
- evoltz L220は藤壺技研製のテクニカルブレースを連結することで、より高い反応性と、より大きいエネルギー吸収性を実現。
- 極めて小さな揺れから最大限の減衰力を発揮(上記グラフ参照)。建物にダメージを与えないよう減衰力を頭打ちにする「バイリニア特性」を持つ(特許取得済)。
- 近年の木造住宅の「高い耐震性」をより長く保持させる能力(耐力保持力)を実験で検証。
- 高耐久性を保持し、繰り返しの余震にも確実に対応。設計耐用年数は60年。
- 全棟に限界耐力計算を実施、最大効果・最適配置を行う。